

2025年2月13日

各位

会社名 株式会社CAPITA
代表者名 代表取締役 菊池正俊
(東京証券取引所スタンダード市場
コード: 7462)
問合せ先 取締役管理部部長 新島 裕一
電話 03-6277-5015

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年3月期(2024年4月1日から2025年3月31日)の第3四半期決算において下記の通り本店移転に伴う固定資産の除却と店舗閉鎖に伴う費用を特別損失として計上いたしましたのでお知らせいたします。併せて、2024年5月14日に開示した2025年3月期の通期予想について差異が生じる見込みとなったことから、通期の業績予想の修正を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本店移転及び店舗閉鎖に伴う特別損失の計上について

当社は、10月に本店を渋谷から巣鴨へ移転しました。渋谷オフィスの内装は次のテナントがそのまま活用する居抜きの状態ですが、簿価が残っていた為、建物付属設備等の「固定資産除却損」15百万円が発生しました。また店舗展開する専門店事業において収益性の低い店舗を閉鎖した為、原状回復工事等の「店舗閉鎖損失」0.7百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 2025年3月期通期業績予想の修正

(2024年4月1日～2025年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,731	57	46	23	5.50
今回修正予想(B)	3,500	88	81	42	11.65
増減額(B-A)	△231	31	35	19	
増減率(%)	△6.2	54.4	76.1	82.6	
前期実績(2024年3月期)	3,044	52	40	22	6.30

3. 修正の理由

当社の主力事業である石油事業において、佃大橋SSを2024年10月末に閉店したことで、専門店事業においては、2024年10月末にコギー戸塚駅前店を閉店したことにより売上の減少が見込まれるものの販売用不動産事業を含む不動産事業全体で営業利益が増加した為、また、本社移転により賃料の削減を実現し、営業利益全体では前回発表業績予想と増額となりました。これらを要因に経常利益81百万を見込み、法人税等、税効果会計適用による法人税等調整額を計上し、当期純利益42百万円となる見通しです。

以上